

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2004年6月15日

2004年6月13日現在

6月13日に終わる週の気温は、全州に於いて平年を下回った。北部地区の平均気温は平年を4~7度F下回り南西(SW)地区の平均気温も平年4~7度を下回った。各地に降雨が有り1週間の降水量は少なく、北部地区で0.35~0.71インチ、南西地区では0.01~0.11インチであった。土壌水分は多少改善した。

全州の1週間の平均農作業稼働日数は5.5日(前週:6.1日)であった。

気温が低目であったことと多少の降水により、小麦の作柄は前週に比較し多少改善したが、全体として特に大きな変化は無かった。冬小麦は昨年並びに5年平均より多少早い進捗であり、北部地区では33%の圃場にて出穂した。春小麦は全州平均では昨年並びに5年平均より遅れているが、北部地区の春小麦は略平年並みの速さで生育している。

6月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想は別表の通り。

単位収量予想は、5月1日予想と同じ81.0ブッシェル/エーカーであった。

Topsoil 土壌水分：6月13日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This Week (%)	0	20	75	5
Last Week (%)	0	23	71	6

灌漑用水供給：6月13日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	2	20	41	37	0
Last Week (%)	3	19	42	36	0

小麦進捗状況：6月13日現在

冬小麦

農業地区	North			Southwest			South-Central			State		
年産	2004	2003	Ave.	2004	2003	Ave.	2004	2003	Ave.	2004	2003	Ave.
Headed (%)	33	10	19	100	98	93	73	77	74	45	40	39

春小麦

農業地区	North			Southwest			South-Central			State		
年産	2004	2003	Ave.	2004	2003	Ave.	2004	2003	Ave.	2004	2003	Ave.
Headed (%)	1	0	1	72	73	70	16	14	23	5	7	10

Ave(1998-2003); NA= very small percentage of acreage in District.

小麦作柄状況：6月13日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat (%)	0	3	11	72	14
Last Week (%)	0	3	11	74	12
Spring Wheat (%)	0	0	10	79	11
Last Week (%)	0	0	9	82	9

Source: Idaho Agricultural Statistics Service

2004年6月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

Crop year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2003	2004	2003	2004		2003	2004
				May 1	June 1		
Idaho	720	680	80.0	81.0	81.0	57,600	55,080
USA	36,541	35,082	46.7	44.2	43.6	1,707,069	1,530,742

当該作柄・気象レポートに付いてのご質問は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>